



学校だより

きずな

学校教育目標 夢に向かって 自ら学び 共に伸びる

熊野町立熊野第一小学校
令和7年5月27日
校長 梶 弘樹



子供同士の関わりのなかで

～外遊び楽しんでいます～

新学期が始まって2ヶ月が経とうとしています。朝休憩や大休憩、昼休憩などの休み時間には、元気に外遊びをする子供たちの姿が見られます。サッカーをする子、ドッジボールをする子、遊具で遊ぶ子など、それぞれが思い思いの遊びを楽しんでいます。どの子も友達と声を掛け合いながら生き生きと楽しそうです。



朝休憩にジャングルジムへ登ってみると低学年の子供たちが集まってきました。「ジャングルジムの上はこわくない？」と聞くと、「全然こわくない」とのこと。そこからしばらくみんなで話をしました。遊具の上で話をするとなんだかドキドキして楽しい気持ちになります。こんな何気ないドキドキとワクワクを伴った関わりの中で子供たちは共に成長していくんだと感じました。



～「あこがれ」と「おもいやり」～

今年度、熊野第一小学校では、たてわり班活動を充実させようとチャレンジしています。5月に行った1年生を迎える会と春の遠足は、たてわり班で活動しました。春の遠足では、大きい学年の子が小さい学年の子の手を引いてあげたり、励ましたりする姿がたくさん見られました。目的地の町民グラウンドでは、班ごとに考えた遊びで過ごしましたが、みんなが楽しく遊べるように高学年の子がいろいろな工夫をしていました。こうした異学年の子供同士の関わりのなかで子供たちの「あこがれ」と「おもいやり」の心情を育てていきたいと考えています。

さて、先日、登校する子供たちを校門で迎えていると、学校に足の向かない子に出会いました。「せっかくここまで来たんだから行ってみようよ」と私がその子の背中を押していると、「どしたん、大丈夫よ。一緒に行こう。」と他の学年の子が駆け寄ってきてくれました。するとその子の力がすっと抜けて、なんと一緒に歩き始めたのです。子供同士の力ですごいなあとつくづく感じた瞬間でした。



引き渡し訓練・ゆーすふるサンデー・参観日

5月28日（水）14:40 から引き渡し訓練を行います。急な悪天候、地震、不審者などいざというときに子供たちを安全にそして確実に保護者の元に引き渡しできるよう、今年度も実施したいと思います。

また、5月31日（土）はゆーすふるサンデー及び参観日があります。ぜひ子供たちと一緒に歩いてご参加いただけたらと思います。

ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。



1年生を迎える会とたてわり班遠足

5月2日（金）、朝の時点では雨が降っており心配した遠足でしたが、体育館で「1年生を迎える会」を行っているうちに雨があがり、無事行うことができました。保護者の皆様には、朝早くからのお弁当の準備などありがとうございました。

<1年生を迎える会>

1年生が6年生に手をつないでもらって入場するところからスタートした1年生を迎える会は、計画委員会のリードで、お迎えの歌、フラフープわたし、ジャンケン列車と進み、たてわり班での親睦を深めることのできた楽しい時間となりました。やさしいお兄ちゃんお姉ちゃんに囲まれて1年生の笑顔あふれる会となりました。



1年生入場



フラフープわたし



ジャンケン列車

<たてわり遠足～熊野町民グランドへ～>

今年度は、1年生から6年生まで全校で、熊野町民グランドに遠足に行きました。行き帰りもたてわり班で励まし合い、安全に気を付けるよう声を掛けながら頑張って歩きました。町民グランドでは、たてわり班でしっかり遊んだ後、おいしいお弁当を食べ、残りの時間も仲良くグランドで遊ぶ姿が見られました。学校に戻ったときにはみんなとっても疲れた様子でしたが、たてわり班での絆も深まり、遠足で歩き切った達成感も感じられました。2学期には、たてわり班での掃除も始まる予定です。ますます仲良くなれそうです。

